

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

扁桃体腫大を伴うてんかん患者の精神症状についての評価・検討（後方視的研究）

【研究機関】

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】

丸山 泰（臨床研究部）

【研究の目的】

当院では、てんかんの基幹病院として全国からいらした患者様に対して、最適な診療を提供しています。今回、脳の **MRI** 画像に「扁桃体の腫大」という所見を持つてんかんの患者様に注目して、以下のことを調べる研究を行うことにいたしました：

- ・このような患者様にどのような精神症状（不安、気分の変動、強迫的な行動など）が現れているのか
- ・これらの症状と脳画像や脳波の変化にはどのような関連があるのか
- ・抗てんかん薬による治療で、これらの症状がどのように変化するのか

この研究の結果は、今後のてんかんと精神症状をあわせ持つ患者様に対して、より適切で有効な診療を提供するための重要な情報となると考えています。

【研究の方法】

以下の条件に当てはまる患者様です：

- ・当院でいままで入院または外来診療を受けられた
- ・脳 **MRI** 検査で「扁桃体腫大」という所見が認められたてんかん患者様
- ・診療記録が十分に保存されている患者様

以下の医療情報を診療録から抽出させていただきます：

- ・基本情報：年齢、性別、てんかん発症年齢
- ・脳画像検査：**MRI** 画像（扁桃体のサイズや信号異常）、**SPECT** 検査（脳血流）など
- ・脳波検査：脳波異常の種類や位置
- ・精神症状に関する記録：症状の内容、発症時期、重症度の評価
- ・認知機能検査：知能テストなどの検査結果
- ・治療情報：使用している抗てんかん薬の種類と量、発作の頻度
- ・医学的背景：てんかんの原因、てんかんや発作の種類、罹病期間など

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切

含まれません。この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

〒420-8688 静岡県静岡市葵区漆山 886 番地

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

TEL:054-245-5446 FAX:054-247-9781

臨床研究部 丸山泰